



新緑の美しい季節になりました。早いもので入園・進級から2ヶ月が経とうとしています。昨年のこの時期は、緊急事態宣言禍で、子ども達の姿もまばらでした。今年は子ども達の声が響き渡り、園内が活気づいています。

虫取りをする子、おにぎり山から土を運んで泥遊びをする子、ブランコを気持ち良さそうに漕いでいる子、虫網を持って、ちょうちよを追いかけたり、プランターを上げてだんご虫を見つける子、逃走中や鬼ごっこなど異年齢の自然な関わりが見られます。大きい組は、検診時のホールへの移動や園探検の時にぺんぎん組と一緒に行動し、お世話をしてくれています。ぺんぎん組は大きい組が大好きでお家でも名前が出ているようです。

1、2歳児の子ども達は、乳児園庭で水遊び大好き。じょうろやバケツで水をかけて楽しんでます。虫が好きな子は畑の周りで虫探し。恐々触っている姿も見られます。

園に来てまずは自分の安心できる場が見つかり、自分のしたい遊びが見つかり、じっくり取り組む。そして、仲間の存在に気づき、色々な葛藤をしながら、折り合いをつけたり認めたり、時には喧嘩しながら友達とのつながりを深めていきます。そのプロセスは、焦らずゆっくりと卒園までにと考えています。そんな子ども達の様子を発信していけたらと思っています。



園小連携

5月6日、湯本小学校の2年生と年長児がさつまいもの苗を植えました。昨年はなかなかできなかった園小の交流を実施することが出来ました。湯本小学校の畑に行き、2年生に教えてもらいながら、さつまいもの苗植えを行うグループと校庭で一緒にいる鬼をするグループとに分かれて交流しました。2年生になりすっかりたくましくなった子ども達の姿も見ることができ良かったです。時々さつまいもの生長を見せてもらいに行きながら、就学への期待が持てるよう、今後も園小連携を取りながら交流を深めていきたいと思っています。



今年も御厨さんをお願いして大きい組が夏野菜(トマト、ピーマン、枝豆、オクラ)を植えました。土づくりから行き、水やりをしてお世話をしています。にじほし組から引き継いだオクラの種なので大事に育てていきたいと思っています。美味しい夏野菜ができるといいですね。また、きりんの時に植えた、玉葱やじゃがいもが収穫の時期を迎えようとしています。収穫のタイミングを、御厨さんに聞きながら、収穫を楽しみにしています。



クラスの名前決まりました

大きい組のクラスの名前が決まりました。24日職員室に大きい組皆で伝えにきました。

クラスの名前は「なかよし」です。

話し合いの中で、「がんばる」「ちょうちよ」「おはな」「さくら」「げんきもりもり」「もも」「ほし」など色々な名前が出たようですが、皆で話し合いを重ねながら、折り合いをつけたり、認めあったりしながら時間をかけ、全員が納得して決まりました。コロナに負けない。がんばれる。みんな仲良しでいれる。全部入っているなど。子ども達の思いを伝えてくれました。クラスの名前が決まり、嬉しいように報告に来た年長さんの顔は、晴れ晴れとしてました。卒園までにどんななかよし組になるか楽しみです。



6月7日~7月2日まで小田原短期大学の学生が2名実習に来ます。子ども達とたくさん遊んで色々なことを学んでいってほしいと思います。

おねがい

新型コロナウイルス感染症対策として引き続き、園児、保育教諭の毎朝の健康観察及び発熱時の自宅休養の徹底。お子さんに発熱や風邪症状が見られるときは無理せず、十分な休養を取りましょう。合わせて病院の受診をお願いします。感染対策のため慎重な対応をお願いします。

登園時の保護者の方のマスク着用と検温。手洗いの徹底。注意していても新型コロナウイルスに感染してしまうかもしれません。一人一人の意識の持ち方で、生活が変わってきます。早寝、早起き、朝ご飯、そして適度な運動、規則正しい生活を心掛け体調管理をお願いします。出かけたときは、3密(密集、密接、密閉)を避け、人との距離を取るようにしましょう。



湯本小からペコニアを分けていただきました。園庭が華やかになりました。